

熱中小学校事業について

企画情報課

1 第6回目授業について

- (1) 開催日 平成 31 年 3 月 23 日(土)
- (2) 場 所 旧以西小学校

【講師陣】



1 時間目
㈱栄太樓總本舗新規事業開発
Web マーケティングマネージャー
齋藤 賢治 先生



2 時間目
東京東信用金庫会長、熱中小学校東京分校教頭
澁谷 哲一 先生

※授業終了後に第1期修了式、交流会を実施

2 第2期目の募集について

- (1) 募集期間 2019年2月23日(土)～4月12日(金)
- (2) 授業料 1万円
- (3) 募集人数 100名
- (4) 在籍期間 2019年4月～9月
- (5) 開催場所 旧以西小学校
- (6) 授業日時 毎月第4土曜日午後～(4月については4/20開催)

3 第2期目の講師予定について

別紙参照

第2期講師紹介！！（4月20日）



大森 京太 氏（特別教諭）

(株)三菱総合研究所取締役会長

1972年東京大学法学部卒。(株)三菱銀行(現・三菱UFJ銀行)入行。

2003年常務執行役員総合企画室長

2007年専務執行役員米州本部長

2010年(株)三菱総合研究所代表取締役社長

2016年代表取締役会長

2017年現職



寺本 英仁 氏（生活）

島根県邑南町役場職員。地場産品発掘・ブランド化、定住促進、観光振興・交流、若者自立支援などを担当。総務省「地域力創造アドバイザー」を兼任。全国の自治体から注目されている町おこしのトップランナー。邑南町のA級グルメのまちの仕掛け人。10年後の先を見据えながら邑南町を盛り上げる熱血公務員。

第2期講師紹介！！（5月25日）



調 整 中



伊部 菊雄 氏（理科）

1976年カシオ計算機入社。時計設計部に所属し、デジタル時計の構造開発を担当。2年を費やし「G-SHOCK」を商品化。現在は時計の企画業務を行いながらイベントに参加し、ブランドの世界観を広める活動を行っている。また、小学生向けの発明教室を行い、モノを通じて役に立つことを考えることで発明の楽しさを伝える活動を行っている。



小杉 博俊 氏（図画工作）

紙の仕事人。世にないモノを創りたいとプロダクトデザインを学び、へりくつ発想で世界初のモノ(デジタル式体温計、女性向け手帳、CDメールパックなど)を提案し続け、その多くをロングセラー商品に育ててきた。また伝統を重んじる出雲大社に御本殿大屋根の檜皮を紙に再利用する提案など、分野にとらわれないモノづくりをしている。

第2期講師紹介！！（6月22日）



山口 純哉 氏(生活)

長崎大学准教授。地域経済が専門。1995年から2000年の神戸市長田区、産業振興やまちづくりに触れて一喜一憂する日々が、地域への興味をかき立て、人生が変わった。今は、私たちの暮らす地域はどうあるべきなのか、腰をすえて考え、行動できる地域人が育つ手伝いに夢中。



佐藤 真希子 氏(ビジネス)

(株)iSGSインベストメントワークス取締役代表パートナー、(株)サイバーエージェントの広告部門にて営業とマネージメントを経験後、2006年より(株)サイバーエージェント・ベンチャーズに出向。国内のシードベンチャーへの投資と事業創造に9年間従事。2016年に国内の独立系ベンチャーキャピタルにおける女性初のパートナーとして(株)iSGSインベストメントワークス取締役代表パートナーに就任。3児の母。



請川 博一 氏(理科)

ドローンパイロット。(有)レイブプロジェクト代表。無人航空機ドローンのパイロットとして30年以上のキャリアをもつ。ドローン空撮の第一人者。精細なドローン操縦技術と卓越した映像センスで、数々のCMやテレビ番組の撮影を手がける。日本多忙なパイロットと言われ、年間ロケ300日以上、年間フライト数2000フライト以上。NHKプロフェッショナル仕事の流儀にも出演。

第2期講師紹介！！（7月27日）



鹿熊 勤 氏(理科)

ジャーナリスト、ライター。野遊びと教育、一次産業、物づくり、地域活性化など、自然を軸にした視点で取材を続ける。情報ラボ「緑蔭風車」代表。立教大学・同大学院兼任講師。NPO法人日本エコツーリズムセンター理事。主な寄稿先に「BE-PAL」「サライ」「家の光」。著書に「糧は野にあり」「葉っぱで2億円稼ぐおばあちゃんたち」「鍛冶屋の教え」など。



兎洞 武揚 氏(社会)

(株)博報堂ブランドデザイン副代表。筑波大学社会学類卒。1992年博報堂入社、マーケティング業務に携わる。2002年博報堂ブランドデザインにて、コーポレートブランディング業務に従事。組織のビジョンづくりとビジョンに基づくインターナルな意識・行動変革をサポートするため、ファシリテーターとしてコンサルティング業務を行う。一企業の組織変革に留まらず、マルチステークホルダーでのダイアログによるソーシャルイシューの解決の実践へと業務領域を拡大。



斎藤 紀男 氏(理科)

スペースゼロワン代表、日本宇宙少年団相談役、JAXA元副本部長。1970年宇宙開発事業団(現JAXA)入り、ロケット開発・打上、人工衛星開発、きぼう開発・利用、宇宙実験、地球観測や調査国際関係等に携わる。その後、地球科学技術推進機構常務理事、YAC専務理事を経て、経験を基に講演、イベント等次世代へ宇宙の夢を育てる活動に関わる。2015年より丸の内あさ大学講師。

第2期講師紹介！！（8月24日）



杉山 智之 氏(理科)

ホンダの開発責任者としてインスパイア、レジェンド、アコード、オデッセイ、シティー、プレリウド、シビック、ストリーム、インテグラ等を手がける。最新技術を盛り込んで世界の人々から愛される製品を日本人の知恵と努力で造り上げることの大切さを伝えたい。



橋本 久義 氏(社会)

政策研究大学院大学名誉教授。

1969年東大工学部卒、通商産業省入省

1994年埼玉大学教授

日本の社会・産業発展の歴史(聖徳太子から安倍首相まで)をやさしく解説します。



大原 あかね 氏(美術)

公益財団法人大原美術館理事長。一橋大学経済学部卒業。青山学院大学大学院国際政治経済学研究科修了。金融工学研究所勤務を経て、2000年に同美術館理事に就任。2011年より専務理事を務め、2016年に理事長職を父から引き継いだ。2020年には、開設90周年に合わせた記念事業として、倉敷美観地区に新展示施設「新児島館(仮称)」を開設する。

第2期講師紹介！！（9月28日）



藤元 健太郎 氏(情報ネットビジネス)

D4DR株式会社代表取締役社長

1993年からインターネットビジネスのコンサルティング活動を展開。大企業からスタートアップまでITによる社会とビジネスのイノベーションをテーマに幅広く活動中。



中村 貴裕 氏(ビジネス)

チームHAKUTO/株式会社ispace取締役COO。東京大学大学院理学系研究科で惑星科学を修了後、新卒でアクセンチュアに入社。6年ほどの勤務ののち、リクルートの新規事業開発室に転職。住まい領域にて複数の新規事業の立上げを経験し、2015年から現職。チームHAKUTOには、立上げ初期の2011年より参加し、主にビジネス開発と組織設計を担当。